級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 8 級

第12巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

33字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

研 礼 神 祭 福 秒

問題にじっくり取り組む

本文 29ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

8きゅう 12かん たんい1 A

なまえ

/ 14

1. 夏休みに雲の形を［けん］究（きゅう）する
2. お正月に家族で［じん］社（じゃ）へ行く
3. 二人は幸（こう）［ふく］にくらした
4. ゆめは［けん］究（きゅう）者（しゃ）になること
5. 図書館でギリシャの［しん］話（わ）を読む
6. おやつに大（だい）［ふく］を食べる
7. 道を教えてくれた人に お礼 を言う
8. 夏 祭 り で金魚すくいをする
9. 一分は六十 秒 だ
10. 山の生き物（もの）について 学 ぶ
11. 兄の高校の 学 園 祭 に行く
12. 町の 祭 り でわたがしを買う
13. 帰りの 終 礼 で明日の持ち物を聞く
14. 一 秒 もむだにできない

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい1 A-2

なまえ

/ 16

1. 小学校に入って □年(いちねん)がたつ
2. お正月のある □月(いちがつ)は寒(さむ)い
3. 父は □究所(けんきゅうじょ)ではたらく
4. 大学の □究室(けんきゅうしつ)を見学する
5. 試合(しあい)の前で □経(しんけい)がはりつめる
6. □様(かみさま)にお願(ねが)いをする
7. 夏休みに □島県(ふくしまけん)へ行く
8. □岡(ふおか)県でラーメンを食べる
9. 学校の裏(うら)山でどんぐりをひろう
10. ぼくの学年は三クラスある
11. 式に出るため父が礼服に着がえる
12. 雨の日の朝礼は体育館でする
13. 雪祭りで大きなかまくらを見た
14. たいまつをかかげる火祭りを見に行く
15. 秒読みで新年をむかえる
16. 信号(しんごう)が数秒で赤にかわる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい1 B

なまえ

/ 15

1. プレゼントの お□(れい)に手紙を書く
2. ゆかたで 夏(なつ)□(まつ)り へ行く
3. ストップウォッチで □(びょう)数(すう) を見る
4. おまわりさんが 敬(けい)□(れい) する
5. 秋(あき)□(まつ)り でみこしをかつぐ
6. □(びょう)読(よ)み でロケットがとぶ
7. 兄は大学で魚の 研究 をしている
8. 昔話で山の 神 がいたずらをする
9. みんなの 幸福 をねがう
10. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
11. 図書館でギリシャの 神話 を読む
12. お正月に家族で 神社 へ行く
13. 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ
14. ロケットを作る 研究所 を見学する
15. いちご 大福 を半分こする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい1 B-2

なまえ

/ 14

1 毎朝(まいあさ) [ ](がっ) 校(こう) まで歩(ある)く

2 四月になると [ ](がく) 年(ねん) が一つ上がる

3 朝(ちょう) [ ](れい) の前に運動場へならぶ

4 一(いち) [ ](れい) して体育館に入る

5 一(いち) [ ](びょう) でも早く走りたい

6 電子レンジで 数(すう) [ ](びょう) 温める

7 [ ] カレンダーをめくると六月 一日 だった

8 [ ] 雨がふって 一日中 外(そと)で遊(あそ)べない

9 [ ] 先生たちが 研究会 を開く

10 [ ] 自由研究 で朝顔を育てる

11 [ ] 夏祭りの日は 神社 に屋台が出る

12 [ ] 星座(ざ)の名前は 神話 から来ている

13 [ ] おじいさんの 福耳 はえんぎがよい

14 [ ] 節分(せつ)の日に 福豆 をまく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい2 A

なまえ

/ 16

1. 夏休みにした 研(けん) □(きゅう) を発表する
2. ねる前に妹に □(どう) 話(わ) を読む
3. 山登りでは □(だい) 一(いち) に安全を考える
4. 磁(じ) □(しゃく) にクリップがくっつく
5. くつの中に 小(こ) □(いし) が入る
6. 火事の原因を □(きゅう) 明(めい) する
7. 放課後は 学(がく) □(どう) に通っている
8. この島は父の □(だい) 二(に) のふるさとだ
9. 見学したことを 文章 にまとめて先生に出す □
10. 体育の先生が 笛 をピッと鳴らした □
11. 図工の時間に太い 筆 で大きな絵をかいた □
12. 友達に心の 内 を話す □
13. 港から船の 汽笛 が聞こえる □
14. 習字の時間に 毛筆 で名前を書く □
15. 夏休みに 国内 の島(しま)へ行く □
16. この曲はおわりの 楽章 が一番すきだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. 遠足の思い出を 文(ぶん) [ ](しょう) に書く
2. 楽しくなって 口(くち) [ ](ぶえ) をふく
3. 画用紙の前で 絵(え) [ ](ふで) を持つ
4. 駅(えき)までの道を 案(あん) [ ](ない) する
5. 夏休みに 国(こく) [ ](ない) を旅行(りょ)する
6. ぼうしに学校の 校(こう) [ ](しょう) をつける
7. 野原で葉をまいて 草(くさ) [ ](ぶえ) を鳴らす
8. 習字の時間に 毛(もう) [ ](ひつ) で名前を書く
9. 父は大学で米の 研究 を毎日つづけている [ ]
10. 図書館で 童話 の本を三さつかりた [ ]
11. プールでは 第一 に先生の話をよく聞く [ ]
12. 大きな 石 の上でカメがひなたぼっこする [ ]
13. 庭(にわ)の 石 にすわって一休みする [ ]
14. 薬の会社の 研究員 が新しい薬を作る [ ]
15. 図書館にかざられた 童画 をながめる [ ]
16. 運動会の 第二 しゅもくはつな引きだ [ ]

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい3 A

なまえ

/ 17

1. 運動会のかけっこで 一(いっ) □(とう) になる
2. 新しい 学(がっ) □(きゅう) で係を決める
3. 春になると □(みどり) 色(いろ) の葉が出る
4. チャイムが鳴って 教(きょう) □(しつ) に入る
5. □(しつ) 内(ない) ではぼうしをぬぐ
6. 誕生(たん)日に 上(じょう) □(とう) な肉を食べた
7. クラブで 上(じょう) □(きゅう) 生に教わる
8. 五月の山は 新(しん) □(りょく) がきれいだ
9. 引っこしの前に大きな 箱 に本をつめた
10. ねむってしまい電車の 終 点 で目がさめた
11. 毎日ピアノの 練 習 を三十分する
12. 雨がやんで空が 晴 れ る
13. 六時間目で今日の学校が 終 わ る
14. ねる前に宿題を 終 え る
15. チームで作戦(せん)を 練 る
16. 晴 天 が続(つづ)いて畑(はたけ)がかわく
17. 大雨の前に 箱 船 に動物たちを乗せる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい3 B

なまえ

/ 16

1. ランドセルから筆（ふで）□（ばこ）を出す
2. バスに乗って□（しゅう）点（てん）でおりる
3. 発表会に向けて□（れん）習（しゅう）を重ねる
4. 運動（うんどう）会は□（せい）天（てん）にめぐまれた
5. 雲一つない快（かい）□（せい）の空が広がる
6. 体育でとび□（ばこ）をとぶ
7. 父はいそいで□（しゅう）電（でん）に間に合った
8. ゴルフの□（れん）習（しゅう）場（じょう）へ行く
9. 絵のコンクールで一等□をとった
10. 毎週金曜日は学級□会で話し合いをする
11. 雨上がりの山の緑□がいっそうこく見える
12. 教室□のまどから校庭（てい）が見える
13. 二本のテープの長さが等しい□
14. 五月の山は新緑□がきれいだ
15. うちのねこは室内□だけでくらしている
16. そろばんの一級□に合格（かく）した

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 夏休みに雲の形を［けん］［きゅう］する
2. お正月に家族で［じん］社（じゃ）へ行く
3. 二人は幸（こう）［ふく］にくらした
4. 夏休みにした［けん］［きゅう］を発表する
5. ねる前に妹に［どう］話（わ）を読む
6. 山登りでは［だい］一（いち）に安全を考える
7. 運動会のかけっこで一（いっ）［とう］になる
8. 新しい学（がっ）［きゅう］で係を決める
9. 春になると［みどり］色（いろ）の葉が出る
10. 磁（じ）［しゃく］にクリップがくっつく
11. チャイムが鳴って教（きょう）［しつ］に入る
12. 道を教えてくれた人にお礼を言う
13. 夏祭りで金魚すくいをする
14. 一分は六十秒だ
15. 見学したことを文章にまとめて先生に出す
16. 体育の先生が笛をピッと鳴らした
17. 図工の時間に太い筆で大きな絵をかいた
18. 引っこしの前に大きな箱に本をつめた
19. ねむってしまい電車の終点で目がさめた
20. 毎日ピアノの練習を三十分する
21. 山の生き物（もの）について学ぶ
22. 友達（だち）に心の内を話す
23. 雨がやんで空が晴れる
24. パンダを見るために園内を歩き回る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って □年(いちねん)がたつ
2. お正月のある □月(いちがつ)は寒(さむ)い
3. □(しつ)内(ない)ではぼうしをぬぐ
4. おばあちゃんの家の和(わ)□(しつ)でねる
5. くつの中に小(こ)□(いし)が入る
6. きょうりゅうの化(か)□(せき)を見る
7. 父は □(けん)究所(きゅうじょ)ではたらく
8. ゆめは □(けん)究者(きゅうしゃ)になること
9. 図書館でギリシャの □(しん)話(わ)を読む
10. 試(し)合の前で □(しん)経(けい)がはりつめる
11. おやつに大(だい)□(ふく)を食べる
12. 夏休みに □(ふく)島(しま)県(けん)へ行く
13. 夏休みに国内(こくない)の島(しま)へ行く □
14. 校内(こうない)の花だんに水をやる □
15. 学校(がっこう)の裏(うら)山でどんぐりをひろう □
16. ぼくの学年(がくねん)は三クラスある □
17. 晴天(せいてん)が続(つづ)いて畑(はたけ)がかわく □
18. 秋晴れの空にとんぼが飛(と)ぶ □
19. 式に出るため父が礼服(れいふく)に着がえる □
20. 帰りの終礼(しゅうれい)で明日の持ち物を聞く □
21. 雪祭(まつ)りで大きなかまくらを見た □
22. たいまつをかかげる火祭(まつ)りを見に行く □
23. 秒読(よみ)みで新年をむかえる □
24. 信号(しんごう)が数秒で赤にかわる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. プレゼントの お（れい）に手紙を書く
2. ゆかたで 夏（なつ）（まつ）り へ行く
3. ストップウォッチで（びょう）数（すう）を見る
4. 遠足の思い出を 文（ぶん）（しょう）に書く
5. 楽しくなって 口（くち）（ぶえ）をふく
6. 画用紙の前で 絵（え）（ふで）を持つ
7. ランドセルから（ふで）（ばこ）を出す
8. バスに乗って（しゅう）点（てん）でおりる
9. 発表会に向けて（れん）習（しゅう）を重ねる
10. 駅（えき）までの道を 案（あん）（ない）する
11. 運動（うんどう）会は（せい）天（てん）にめぐまれた
12. 雨の日は 室（しつ）（ない）で遊（あそ）ぶ
13. 兄は大学で魚の 研究 をしている
14. 昔話で山の 神 がいたずらをする
15. みんなの 幸福 をねがう
16. 父は大学で米の 研究 を毎日つづけている
17. 図書館で 童話 の本を三さつかりた
18. プールでは 第一 に先生の話をよく聞く
19. 絵のコンクールで 一等 をとった
20. 毎週金曜日は 学級 会で話し合いをする
21. 雨上がりの山の 緑 がいっそうこく見える
22. 大きな 石 の上でカメがひなたぼっこする
23. 教室 のまどから校庭（てい）が見える
24. イギリスの 王室 のニュースを見た

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 毎朝(まいあさ)[ ](がっ)校(こう)まで歩(ある)く
2. 夏休みに国(こく)[ ](ない)を旅(りょ)行する
3. 休み時間に校(こう)[ ](ない)を見回る
4. 四月になると[ ](がく)年(ねん)が一つ上がる
5. 雲一つない快(かい)[ ](せい)の空が広がる
6. 秋(あき)[ ](ば)れの日に遠足へ行く
7. 朝(ちょう)[ ](れい)の前に運動場へならぶ
8. 一(いち)[ ](れい)して体育館に入る
9. [ ](びょう)読(よ)みでロケットがとぶ
10. 一(いち)[ ](びょう)でも早く走りたい
11. 大会に出た人が記(き)[ ](しょう)をもらう
12. オーケストラが第三楽(がく)[ ](しょう)に入る
13. おやつのクッキーを一つずつくばる
14. カレンダーをめくると六月一日だった
15. 兄は自室で宿題(しゅくだい)をしている
16. 庭(にわ)の石にすわって一休みする
17. 畑(はたけ)の石ころを拾(ひろ)ってバケツに入れる
18. 先生たちが研究会を開く
19. 自由研究で朝顔を育てる
20. 夏祭りの日は神社に屋台が出る
21. 星座(ざ)の名前は神話から来ている
22. いちご大福を半分こする
23. おじいさんの福耳はえんぎがよい
24. 図書館にかざられた童画をながめる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい4 A

なまえ

/ 14

1. 春になって 子(こ) □(ひつじ) が生まれた
2. 一学期の 学(がく) □(しゅう) のめあてを立てる
3. 今日の 体(たい) □(いく) はとび箱だった
4. □(えん) 足(そく) のおやつを買いに行く
5. 冬は □(よう) 毛(もう) のセーターを着る
6. 雨の日も野球の 練(れん) □(しゅう) を休まない
7. 国は子供(ども)の 教(きょう) □(いく) を大切にする
8. 花を見に □(とお) 回(まわ)り して帰る
9. 学校の 美化 委員になってそうじをする □
10. 店の仕事をわかい 者 にまかせる □
11. 田んぼでとれた 米 をたく □
12. 夕日にてらされた海が 美しい □
13. おなかがいたくて 医者 に行く □
14. 秋にとれた 新米 はつやつやだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい4 B

なまえ

/ 15

1 ごみを拾って町を □(び)化(か)する

2 おなかがいたくて 医(い) □(しゃ) に行く

3 新(しん) □(まい) をたくといいにおいがする

4 ブラジルは 南(なん) □(べい) の国だ

5 親切な行いが □(び) 談(だん) として広まる

6 星を調べている 学(がく) □(しゃ) の話を聞く

7 □ 広い草原で 羊 のむれが草を食べている

8 □ 夏休みの 学習 計画を表にまとめる

9 □ 弟は算数より 体育 のほうがすきだ

10 □ おばあちゃんの家はここから 遠い

11 □ 冬は 羊毛 のセーターを着る

12 □ 毎週ピアノを先生に 習う

13 □ 夏になってひまわりが 育つ

14 □ 教室でメダカを大切に 育てる

15 □ 明日は 遠足 なので早くねる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい4 B-2

なまえ

/ 14

1. 白(はく)□(まい)にふりかけをかける
2. おじは□(べい)国(こく)の大学で学んでいる
3. 夕日の□(うつく)しさに見とれる
4. 小鳥が□(び)声(せい)でさえずる
5. この本の作(さく)□(しゃ)に手紙を書く
6. 新聞に読(どく)□(しゃ)からの手紙がのる
7. 本を読んで大きなゆめを育む□
8. ふれあい動物園で小羊□をだっこした
9. この農家では めん羊□ をかって毛をとる
10. 先生が休みなので 自習□ の時間になった
11. この村には昔からの 風習□ がのこっている
12. おさない子のための 知育□ のおもちゃを買う
13. 遠く□に富士(ふじ)山が見える
14. 天気がいいので犬と 遠出□ する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい5 A

なまえ

/ 15

1. 長いきょりを走って息が□くるしい
2. おじいさんと□らく語ごを聞きに行く
3. 目めがかゆいので□ぐすりをさす
4. 運動会で校庭の中ちゅう□おうに集まる
5. 東京駅の中ちゅう□おう口ぐちで待つ
6. ぼくは鉄棒ぼうの前回りが□にが手てだ
7. 三日かけて□く心しんして作った
8. 山道では□らく石せきに気をつける
9. 理科の実験けんで□やく品ひんを使う
10. ロバが重い荷をせおって山道を歩く□
11. 池にうかぶハスの葉にカエルがのっている□
12. おじいさんが子供ども時代の話を聞く□
13. ホウセンカのたねから子葉が二枚まい出た□
14. 店で買ったおかしの代金をはらう□
15. 昔は馬が荷車を引いていた□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1 駅のロッカーに □(に) 物(もつ) をあずける

2 先生にはていねいな 言(こと) □(ば) で話す

3 むかしの 時(じ) □(だい) のくらしを調べる

4 古(こ) □(だい) の人が使った土器(き)

5 学級委員は一人では 重(おも) □(に) だ

6 秋風に 木(こ) の □(は) がまう

7 長いきょりを走って息が 苦しい

8 かべに 落書き をしてはいけない

9 かぜをひいたので苦い 薬 を飲んだ

10 公園の池の 中央 にふん水がある

11 三日かけて 苦心 して作った

12 毎年春に花粉(ふん)しょうで 苦しむ

13 風がふいて木の実が 落ちる

14 帰り道で家のかぎを 落とす

15 理科の実験(けん)で 薬品 を使う

16 日曜日に 中央図書館 へ本を返しに行く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい5 B-2

なまえ

/ 15

1. レジで本の□(だい)金(きん)をはらう
2. 友達(だち)と交(こう)□(たい)でブランコに乗る
3. 空港で手(て)□(に)物(もつ)を見せる
4. トラックの□(に)台(だい)に木をつむ
5. 五月の山は青(あお)□(ば)でいっぱいだ
6. 旅先から母に□(は)書(がき)を出す
7. わるい王様が村人を苦しめる □
8. かぜのこなの薬は苦い □
9. ぼくは鉄棒(ぼう)の前回りが苦手だ □
10. 新宿駅から中央線の電車に乗る □
11. 駅の中央口で友達(だち)と待ち合わせる □
12. ジョッキーがレース中に落馬した □
13. 道でひろった落とし物を交番にとどける □
14. 父は大学で医薬の研究をしている □
15. むずかしい病気にきく新薬ができた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい6 A

なまえ

/ 15

1. ころんでひざから 出(しゅつ) □(けつ) した
2. 有名な □(し) 人(じん) の作品を読む
3. なやみを先生に 相(そう) □(だん) する
4. 北の海に大きな □(ひょう) 山(ざん) がうかぶ
5. 運動のあとで □(こおり) 水(みず) を飲む
6. 外で遊んで □(けつ) 色(しょく) がよくなった
7. 夏休みの思い出を 作(さく) □(し) する
8. 二つの国の 会(かい) □(だん) が開かれる
9. ふうとうの 表 にあて名を書く □
10. 大会の前に足の 調 子 をととのえる □
11. 学級会でみんなの 意 見 が分かれる □
12. 調べたことをクラスで 発 表 する □
13. うれしい気持ちを歌で 表 す □
14. 国語辞典(じてん)で言葉の意味を 調 べる □
15. クラスのみんながぼくの考えに 同 意 する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい6 A-2

なまえ

/ 14

1. 夏祭りで かき（ごおり）を食べる
2. 冬の北海道の海に 流（りゅう）（ひょう）が来る
3. 傷（きず）口をおさえて 止（し）（けつ）する
4. おふろでのぼせて 鼻（はな）（ぢ）が出た
5. 図書館で（し）集（しゅう）をかりる
6. むずかしい 漢（かん）（し）の意味を調べる
7. 母が先生と 面（めん）（だん）する
8. 声が出ないので 筆（ひつ）（だん）でつたえる
9. 父のやさしさが手紙に 表れる
10. 大会に出る兄の 意気ごみ を聞く
11. 弟はまけずぎらいで 意地 をはる
12. アンケートでわかったことを 図表 にまとめる
13. この絵は 色調 がやわらかい
14. みんなで 歩調 を合わせて行進する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい6 B

なまえ

/ 12

1. 調べたことをクラスで 発(はっ) [ ](ぴょう) する
2. 話し合いで自分の [ ](い) 見(けん) を言う
3. 先生の [ ](い) 外(がい) な答えにおどろく
4. 町のむかしを 年(ねん) [ ](ぴょう) にまとめる
5. 紙のはしで指を切って 血 が出た
6. 春の野原の様子を 詩 にする
7. 友達(だち)の 相談 にのってあげる
8. 春の日差(ざ)しで池の 氷 がとける
9. ころんでひざから 出血 した
10. 船から大きな 氷山 が見えた
11. 町に住む 詩人 が書いた本を読む
12. 作家と歌手の 対談 を聞く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん たんい6 B-2

なまえ

/ 14

1. 今日は体の□(ちょう)子(し)がよい
2. 道をわたるときは車に注(ちゅう)□(い)する
3. 遠足のおべんとうの用(よう)□(い)をする
4. クラスの代(だい)□(ひょう)にえらばれる
5. ノートの□(ひょう)紙(し)に名前を書く
6. かぜをひいて体(たい)□(ちょう)をくずす
7. 夏祭りの氷屋さんに長い列ができる □
8. いちごのシロップをかけたかき氷を食べる □
9. 体を動かすと血行がよくなる □
10. よくねむった朝は顔の血色がよい □
11. お気に入りの詩集を何回も読む □
12. むかしの中国の漢詩を声に出して読む □
13. 落とし物をとどけた人の美談が町に広まった □
14. こまりごとがあれば相談所をたずねる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 夏休みに雲の形を□□する（けん／きゅう）
2. 二人は幸（こう）□にくらした（ふく）
3. 夏休みにした□□を発表する（けん／きゅう）
4. 山登りでは□一（だい／いち）に安全を考える
5. 運動会のかけっこで一（いっ）□になる（とう）
6. 春になると□色（みどり／いろ）の葉が出る
7. 春になって子（こ）□が生まれた（ひつじ）
8. 今日の体（たい）□はとび箱だった（いく）
9. 駅のロッカーに□物（に／もつ）をあずける
10. 有名な□人（し／じん）の作品を読む
11. むかしの時（じ）□（だい）のくらしを調べる
12. 北の海に大きな□山（ひょう／ざん）がうかぶ
13. 昔話で山の神がいたずらをする
14. 図書館で童話の本を三さつかりた
15. 毎週金曜日は学級会で話し合いをする
16. 夏休みの学習計画を表にまとめる
17. 池にうかぶハスの葉にカエルがのっている
18. 紙のはしで指を切って血が出た
19. 友達（だち）の相談にのってあげる
20. おやつのクッキーを一つずつくばる
21. 大きな石の上でカメがひなたぼっこする
22. 教室のまどから校庭（てい）が見える
23. おばあちゃんの家はここから遠い
24. カレンダーをめくると六月一日だった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. ゆかたで 夏(なつ)□(まつ)り へ行く
2. 楽しくなって 口(くち)□(ぶえ) をふく
3. バスに乗って □(しゅう)点(てん) でおりる
4. おなかがいたくて 医(い)□(しゃ) に行く
5. 長いきょりを走って息が □(くるしい)
6. 目がかゆいので 目(め)□(ぐすり) をさす
7. 調べたことをクラスで 発(はっ)□(ぴょう) する
8. 駅(えき)までの道を 案(あん)□(ない) する
9. 運動会(うんどう)は □(せい)天(てん) にめぐまれた
10. 話し合いで自分の □(い)見(けん) を言う
11. 雨の日は 室(しつ)□(ない) で遊(あそ)ぶ
12. 先生の □(い)外(がい) な答えにおどろく
13. 道を教えてくれた人に お礼 を言う
14. 一分は六十 秒 だ
15. 見学したことを 文章 にまとめて先生に出す
16. 図工の時間に太い 筆 で大きな絵をかいた
17. 引っこしの前に大きな 箱 に本をつめた
18. 毎日ピアノの 練習 を三十分する
19. 学校の 美化 委員になってそうじをする
20. かべに 落書き をしてはいけない
21. 大会の前に足の 調子 をととのえる
22. 田んぼでとれた 米 をたく
23. 公園の池の 中央 にふん水がある
24. 日曜日に 中央図書館 へ本を返しに行く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 毎朝(まいあさ)[ ](がっ)校(こう)まで歩(ある)く
2. 夏休みに国(こく)[ ](ない)を旅行(りょ)する
3. 休み時間に校(こう)[ ](ない)を見回る
4. 四月になると[ ](がく)年(ねん)が一つ上がる
5. 道をわたるときは車に注(ちゅう)[ ](い)する
6. 遠足のおべんとうの用(よう)[ ](い)をする
7. 雲一つない快(かい)[ ](せい)の空が広がる
8. 秋(あき)[ ](ば)れの日に遠足へ行く
9. 秋(あき)[ ](まつ)りでみこしをかつぐ
10. ひな[ ](まつ)りの人形
11. 野原で葉をまいて草(くさ)[ ](ぶえ)を鳴らす
12. 港から船の汽(き)[ ](てき)が聞こえる
13. 新宿駅から 中央線 の電車に乗る [ ]
14. 駅の 中央口 で友達(だち)と待ち合わせる [ ]
15. 式に出るため父が 礼服 に着がえる [ ]
16. 帰りの 終礼 で明日の持ち物を聞く [ ]
17. 一秒 もむだにできない [ ]
18. 秒読み で新年をむかえる [ ]
19. この曲はおわりの 楽章 が一番すきだ [ ]
20. 毎日日記を書いて 文章力 をきたえる [ ]
21. おばあちゃんの 自筆 の手紙がとどいた [ ]
22. 手をけがした父に 代筆 をたのまれた [ ]
23. 大雨の前に 箱船 に動物たちを乗せる [ ]
24. おみやげに 箱入り のおかしをもらった [ ]

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 34

1 研

2 礼

3 神

4 祭

5 福

6 秒

7 究

8 章

9 童

10 笛

11 第

12 筆

13 等

14 箱

15 級

16 終

17 緑

画数 画　太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 32

1 練

画数 画　太いところは 画目

2 羊

画数 画　太いところは 画目

3 美

画数 画　太いところは 画目

4 習

画数 画　太いところは 画目

5 者

画数 画　太いところは 画目

6 育

画数 画　太いところは 画目

7 苦

画数 画　太いところは 画目

8 荷

画数 画　太いところは 画目

9 落

画数 画　太いところは 画目

10 葉

画数 画　太いところは 画目

11 薬

画数 画　太いところは 画目

12 血

画数 画　太いところは 画目

13 表

画数 画　太いところは 画目

14 詩

画数 画　太いところは 画目

15 調

画数 画　太いところは 画目

16 談

画数 画　太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

つぎの――線の漢字の読みがなを□に書きなさい。

1. お正月に家族で 神社 へ行く
2. 神様 にお願(ねが)いをする
3. 前夜祭 で花火を見る
4. 七夕のことを 星祭り ともいう
5. 楽しくなって 口笛 をふく
6. 港から船の 汽笛 が聞こえる
7. 手をけがした父に 代筆 をたのまれた
8. 図工の時間に太い 筆 で大きな絵をかいた
9. 二つの辺(へん)の長さが 等しい
10. 運動会のかけっこで 一等 になる
11. ねむってしまい電車の 終点 で目がさめた
12. 夏休みがもうすぐ 終わる
13. 木を植えて町を 緑化 する
14. 絵の具の 黄緑 で葉っぱをぬる
15. おでんの具では 練り物 がすきだ
16. 発表会に向けて 練習 を重ねる
17. 春になって 子羊 が生まれた
18. 手ぶくろは 羊毛 でできていてあたたかい
19. ごみを拾って町を 美化 する
20. 夕日の 美しさ に見とれる
21. 去年の 王者 を決勝でやぶった
22. 店の仕事をわかい 者 にまかせる
23. 兄は 育ち ざかりでよく食べる
24. 朝ごはんの大切さを 食育 で学んだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 12かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

つぎの□の中に、よこの読みに合う漢字を書きなさい。

1. 兄は□けん立りつ高校に通っている
2. 大学の□けん究きゅう室しつを見学する
3. 図書館でギリシャの□しん話わを読む
4. プールの水すい□しんをはかる
5. 兄の高校の学がく園えん□さいに行く
6. 小さな子に何なん□さいかたずねる
7. お正月に和わ□ふくを着る
8. 二人は幸こう□ふくにくらした
9. おかしをみんなに□びょう等どうに分ける
10. ストップウォッチで□びょう数すうを見る
11. ぼうしに学校の校こう□しょうをつける
12. 大会の□しょう者しゃにメダルをわたす
13. ねる前に妹に□どう話わを読む
14. 祖母が電でん□どうの車いすで出かける
15. けんかを□だい三さん者しゃが止める
16. レジで本の□だい金きんをはらう
17. クラブで上じょう□きゅう生に教わる
18. つぎの駅には□きゅう行こうが止まらない
19. 妹は電車の中で始し□じゅう話していた
20. アパートの□じゅう人にんにあいさつする
21. 毎朝走って体たい□りょくをつける
22. 駅のまわりに□りょく地ちをつくる
23. 北海道で□よう肉にくをやいて食べた
24. 船で海かい□ようの生き物を調べる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10